

## 地域人材ネット

地域のおいしいを形にする～食の6次産業化とブランディング・デザイン支援～

平尾由希

(

ひらおゆき

)

株式会社FOODSNOW 代表取締役社長/6次産業化プロデューサー



### ○ 登録者情報

所在地

東京都練馬区

## 略歴

<経歴>

- ◆お茶の水女子大学 生活科学部 人間生活学科 卒業
- ◆NHK長崎放送局・NHK報道局テレビニュース部キャスターを経て独立
- ◆株式会社FOODSNOWを設立 代表取締役に就任
- ◆日本米粉協会理事(設立～2021)
- ◆長崎県6次産業化プランナー(2019～)/日本橋長崎館商品選定委員・運営委員(2016～)/平戸市6次産業化アドバイザー(2019～)
- ◆総務省 過疎地域自立活性化優良事例表彰委員(2012～)
- ◆農林水産省 農泊専門家(2022～)
- ◆ふるさと財団地域再生マネージャー(2022～)

<講演・講師・パネリスト・コーディネーター>

日経新聞SDGsフォーラム、福島県会津若松市、佐賀県/太良町、長崎県平戸市/佐世保市/波佐見町/島原市、島根県邑南町/益田市、東京海洋大学、日本米粉協会 他多数

<受賞>

- ◆令和3年 グッドデザインアワード2021 地域の取り組み部門受賞(長崎県波佐見町地域内循環商品)
- ◆令和3年 長崎デザインアワード2021(波佐見陶箱クッキー)
- ◆令和4年 サステナアワード2022 消費者庁長官賞受賞(長崎県波佐見町の地域内循環の取り組み)
- ◆令和4年 長崎県特産品新作展 手みやげ大賞受賞(波佐見陶箱クッキー)
- ◆令和5年 日本農業賞 食の架け橋部門 優秀賞(長崎県波佐見町の地域内循環の取り組み)

## 著書・論文等

【著書】

「薬味の魔法」(主婦の友社)

「季節でいただく毎日薬味」(主婦の友社)

## 〇 地域のおいしいを形にする～食の6次産業化とブランディング・デザイン支援～

### 取組の内容

課題の解決に取り組む様々な地域で、「地域ならではの食」の掘り起こしと磨き上げを行う、レシピ・商品開発から地域レストランのメニュー開発、ブランディング&デザイン支援の他、メディアを活用したPR活動などの販促支援を行なっています。

例えば、近年、様々な賞を総なめにして注目を集めている、やきものの産地、長崎県波佐見町の「陶箱クッキー」は、やきものを作る過程で排出される石膏型を農地の土壌改良剤として再利用し、栽培した農産物自体のブランド化だけではなく、地域産業が、農業、窯業の垣根を超えて連携することで6次産業化に成功し、産業と環境を守るために地域を上げて取り組む「地域内循環」プロジェクトとして、年間約1,000万円を売り上げる大成功を収めています。

なかなか進まなかった石膏型のリサイクルも、陶箱クッキーの成功が関係者の意識変化をもたらし、リサイクルに向けた新たな動きにも繋がっています。また、メディアをうまく活用することで、お金をかけない販促活動を行っており、小規模事業者の多い地域の取り組みの実情に沿った伴走をしています。



開発支援商品、メニュー、制作物例



地域の皆さんとの取り組みの様子

## 実績

〈地域での取り組み〉

- ◆島根県益田市「中世の食」450年記念事業「歴食」飲食店メニュー化支援/歴食弁当開発支援(2017年～)
- ◆長崎県波佐見町「もてなす波佐見食」/6次産業化・廃石膏の農業利用支援/「陶箱クッキー」「地域内循環プロジェクト」デザイン(2017年～)
- ◆新潟県「米粉商品導入促進事業」首都圏実需舎に対するメニュー開発支援(2018)
- ◆長崎県平戸市「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産 世界文化遺産登録記念」お土産物開発支援(2019年)
- ◆山口県長門市俵山「食べさん俵山」デザイン制作、地域経営会社の飲食店メニュー開発・「しし汁フリーズドライ」「鹿肉ハンバーグ」「ゆずきち塩ポンス」商品開発支援(2020年～)
- ◆長崎県佐世保市 社会福祉法人の農福連携事業「にんにくスプラウトの水耕栽培とブランド化」支援(2020年～)
- ◆長崎県平戸市 ひらど新鮮市場「海の見えるごはん屋」メニュー・レシピ開発支援、メニューブック・HPデザイン制作(2021年～)
- ◆宮城県栗原市 農泊推進協議会の事業支援(農泊専門家派遣)、宿泊事業者の経営力強化支援(観光庁スペシャリスト派遣)
- ◆宮城県栗原市 看板商品開発開発・デザイン支援(2022年)

## 工夫した点や苦労した点

地域にはそれぞれ必ず、磨けばきらりと光る地域資源と人がいます。地域の皆さんのやる気を引き出し、関係性の構築をじっくり行いながらの支援を心がけていますが、コロナ禍では得意の「飲みニュケーション」が回りづらく、大きな組織になるほど、大人数が関わる事業になるほど、モチベーションの維持と密な意思疎通、連携が難しいと感じることが多くありました。期間が限定される補助事業はなおのこと、最初のスケジュールを無理なく立てることや、事業者、自治体、専門家が事業進捗をきちんと共有し、把握するための密なコミュニケーションの他、仕事を離れたプライベートでの交流も大切にしています。

## ひとことPR

私の仕事は、料理やレシピを作ったり、商品やメニュー開発をするだけではなく、地域の食や課題を掘り起こして、物語(ストーリー)の磨き上げを行いながら商品やメニューにデザインを加えて仕上げ、それが売れるための道筋を作り、地域の人を適材適所に采配して地域にお金がまわるように事業化し、地域全体が活性化するようなプランを立てることで。

古巣のテレビ業界で例えるなら、「プロデューサー」、地域の人(出演者)を輝かせるために影で支える「マネージャー」でもあるのかもしれませんが。様々な役割を果たしながら、皆さんと一緒に「地域のおいしいを形にする」特番(特別番組)を作り上げていきます。

## ○ 参考

### 取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環	2.まちなか再生
○ 地場産品発掘・販路開拓	中心市街地活性化
○ 6次産業化	空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
経営資源の引継(事業承継等)・起業支援	商店街活性化
地域中核企業等の支援	その他
その他	
3.生活機能の維持	4.環境保全・SDGs
地域医療・福祉	分散型エネルギーシステム
地域交通	地球温暖化対策
集落機能の確保	廃棄物・リサイクル対策
その他	その他
5.防災減災・危機管理	6.観光振興・交流
建築物耐震化・長寿命化	DMOとの連携
地区防災計画	インバウンド対応
BCP	○ 民泊・農泊
避難所運営	地域おこし協力隊の推進
感染症対策	その他
その他	
7.関係人口の創出・拡大	8.移住・定住促進
滞在・活動の場づくり	起業・事業承継等支援
地域おこし協力隊の推進	空地・空家対策
地域と関係人口の協働	地域おこし協力隊の推進
その他	その他
9.少子化対策、子ども・子育て支援	10.地域づくり人材の育成・教育
結婚・出産・子育て支援	人材研修
働き方改革	ふるさと教育
子どもの貧困対策	地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
その他	その他
11.自治体経営イノベーション	12.シティプロモーション・地域PR
財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	○ 地域ブランディング
官民連携(PPP・PFI)	○ メディア活用策
自治体間連携	効果の把握・評価
住民参加	その他
その他	

### 関連ホームページ

株式会社FOODSNOW	<a href="http://www.foodsnow.jp">http://www.foodsnow.jp</a>
ふるさと財団(地域再生マネージャー事業)	<a href="https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2022/11/43hirao.yuki.pdf">https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2022/11/43hirao.yuki.pdf</a>
農泊推進(広域ネットワーク推進事業)	<a href="https://nouhaku-assist.com/expert/specialist/687">https://nouhaku-assist.com/expert/specialist/687</a>

### 連絡先

メールアドレス	contact〔アットマーク〕foodsnow.jp		
---------	----------------------------	--	--

※メールを送る際には〔アットマーク〕を『@』に変えてください。